

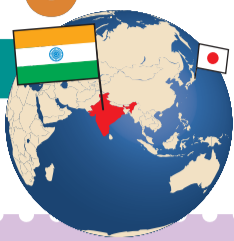
ふかめる

地球ひろば

ともにつくる ぼくらの未来

協力: JICA (ジャイカ)
https://www.jica.go.jp/hiroba/

インド①



今週のリポーター

■金田瑞希さん……JICA職員。2017年8月、インド事務所に配属。小学生のころにテレビでアフリカの子どもの生活を描いた番組を見て、「世界のみんなが、自分のいいところを生かしながら、もっと幸せになれたらいいのに」という思いを持ったことがきっかけで、今の仕事を選びました。最近見た映画で一番面白かったのは、インド映画「きっと、うまくいく」。インドの映画は歌ったり踊ったりしていて、とても楽しいです。



インドのあいさつ「ナマステ」



アディテヤさん

(7歳、小学3年生)

ヒンディー語

ナマステ
नमस्ते

こんにちは

アディテヤさんの家族



日本のこと

お母さんに聞いたんだけど、日本という国の名前は「日が昇るところ」と言う意味なんだって。お日さまが昇るほうを見ても日本は見えないけどなあ。インドでは日本のアニメを放送していて、「ドラえもん」が有名だけど……お気に入りには「クレヨンしんちゃん」！富士山や東京タワーも知ってるよ。

食べ物

パニール(インドの伝統的なチーズ)が一番好き！お母さんの作るチキンカレーもおいしいよ。普段はドーサ(米粉のクレープ)とかイドリー(米粉で作った小さな蒸しパン)みたいな、南インド料理をよく食べるよ。



米粉のクレープ「ドーサ」

米粉の蒸しパン「イドリー」

遊び

いつもクリケットをして遊んでいるんだ！チームにも入っているんだよ。チームメートはみんなすごく元気がよくて、仲良しなんだ。見るのも好きだよ。

夢

将来は、算数を頑張って、数学で大学にいて、大学でクリケットをやって、国を代表するようなクリケット選手になりたい！え？数学者？……うーん、それも悪くないけど……やっぱり僕はクリケットだな！

野球の原形ともいわれるクリケットはイギリス発祥のスポーツです。日本ではあまりなじみがありませんが、インドやオーストラリアなどイギリスと関係が深い国では盛んです。

欲しいもの

誕生日に欲しかった車のおもちゃをパパとママからもらったとき、一番うれしかったんだ。今一番欲しいのは新しいクリケットのバット！



大好きなクリケットの練習中！

家族

僕は一人っ子なんだ。ママは普段は優しいけど、僕が悪いことをするとよく怒るんだ。すごく怖いんだよ。パパは毎日夜遅くまで働いてるから、あんまり一緒に遊ぶ時間がないんだ。

勉強・学校

学校はとっても楽しい！算数が得意なんだ。4歳からインド式そろばんを習っていて、全国の2年生が参加する算数の大会で1番を取ったんだ。金メダルを取ったときが、今までで一番うれしかったな。他の大会でも、ほら、こんなにたくさんメダルをもらったの。授業は全部英語なんだ。学校の宿題が多くて、毎日3時間は勉強してるよ。



算数の大会でもらった金メダル。ほかのメダルは、コンピューターや科学などの大会で獲得しました

その場しのぎは発明のもと？ インド人に根付く「ジュガード」



インドでは、見た目は日本車でも、走るのに最低限必要なものに部品を絞って値段を安くした車(右から2台目)が活躍しています。「ジュガード」の考え方の一つ、の表れとも言えそうです

ていく姿勢から、学ぶことも多いのではないのでしょうか。

インドには「ジュガード」という言葉があります。意味は「少し変わった方法による間に合わせ」。この考え方が数年前から世界中で注目を浴びています。インドの街中で見かける、洗濯機で大量に作るラッシー(インドのヨーグルトドリンク)や、電気がない地域で作られた、水で冷やす冷蔵庫。近くにあるものを使って、なんとか目的を達成するという知恵が、そこら中にあふれています。 どうしてこうした知恵がインドにはあふれているのでしょうか。インドの人たちは、こう言います。「インドでは、いろいろな宗 教や文化、言葉を持つ人々が、一緒に暮らしているんだよ。いろいろな人が集まったこの社会の中では、たった一つの決まった方法というのには、あまり役に立たないんだ。それならば、あるものを使って工夫するしかないよね」 多様性の中から生まれた「ジュガード」。その考え方は、決まった方法に沿って進めることやルールを大事にする日本人から見ると、理解できない部分や、その場しのぎにしか見えな部分があるかもしれない。しかし、最初からできないとあきらめるのではなく、いろいろと工夫をして目的にまっしぐらに向かっ